

富士通PCサーバ プライマジー

PRIMERGY

RX600S3 (SASモデル) 4WAY

デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー 7140M/7120M

2GB(～64GB)DDR2 SDRAM

HDD 8ベイ(MAX 1,174.4GB)

SASアレイコントローラカード(8ポート)標準搭載

PCI Express対応

オンボード 1000BASE-T×2

冗長電源/冗長ファン(標準)

3年標準保証



品質と信頼性へのこだわりを追求した、 4WAYラックマウント専用サーバ『RX600S3 (SASモデル)』

高速/高性能、拡張性の高いシステムを実現するアーキテクチャー

最新のデュアルコア・プロセッサを搭載

CPUには、最新のデュアルコア インテル® Xeon® プロセッサーを採用。1つのCPU内に2つのCPUコアを集積しているデュアルコア・プロセッサで、同時に複数のトランザクションが発生するようなアプリケーションにおいて、更なる性能の向上が期待されます。また、インテル® 64アーキテクチャーをベースにし、64ビット環境へスムーズに移行することができるため、既存の資産を無駄にすることなく性能の向上が図れます。



デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサー

SASアレイコントローラカードを標準搭載

ポイント・ツー・ポイントの高速シリアル接続方式を用いる、次世代 SCSI 規格「SAS」を採用。より省スペース化された2.5インチの内蔵ハードディスクを採用することにより、ホットプラグ対応のハードディスクを最大8台搭載することができ、1174.4GBまで拡張することができます。また、SASアレイコントローラカード(8ポート)を標準搭載しており、RAID 0,1,5,1+0のアレイ構成が可能です。

次世代I/Oバス「PCI Express」

8レーン(x8)では最大4GB/s、4レーン(x4)では最大2GB/sでデータ転送可能な「PCI Express」を標準装備。I/Oデバイスへのデータ転送速度が大幅に向上しました。

高速ネットワークを実現するGigabit-LAN

1000BASE-TのLANポートを2ポート標準装備(オンボード)。最大1Gbpsの高速データ転送を実現します。

サーバの信頼を支えるテクノロジー

メモリの信頼性を向上する「スペアメモリ機能」、「メモリ・ミラーリング機能」、「メモリRAID機能」

DDR2 SDRAM(PC2 3200)を用いた「スペアメモリ機能」をサポート。エラーが発生したメモリのデータをスペア用メモリに自動復元するため、システム動作に影響を及ぼしません。また、同一のデータを2枚のメモリボードに書き込むことでデータの冗長化を実現する「メモリ・ミラーリング機能」、4枚のメモリボードの内、1枚のボードにパリティ情報を書き込むことで冗長化を実現する「メモリRAID機能」をサポート。1枚のボードでエラーが発生しても、その他の正常なメモリボードにアクセスすることで、システムを継続して運転させることができます。

信頼性の高いハードウェアの耐障害機能

冗長電源、冗長ファンを標準で搭載。ハードディスクのアレイ構成やメモリ、電源/ファンの冗長化により、ハードウェア故障時のシステムダウンを防止します。さらに、サーバ運用中にPCIカードの交換が可能な、ホットプラグ対応のPCIスロット*をサポートしています。

*PCIホットプラグは対応するOSとオプションカードが必要です。



冗長ファン ハードディスク

